

年表

《京王電気軌道株式会社》

1905(明38). 12. 12 日本電気鉄道(株)が電気鉄道敷設を出願
1906(明39). 8. 18 同会社を武藏電気軌道(株)と改称、出願中の路線を変更
1910(明43). 4. 12 武藏電気軌道(株)を京王電気軌道(株)と改称
9. 21 京王電気軌道(株)を資本金125万円で設立
1911(明44). 7. 4 電気供給事業経営の許可を取得
1913(大2). 1. 1 調布町・多磨村・府中町・西府村に電気供給を開始
4. 15 笹塚～調布間(12.2km)の電車開通
電車の補助機関として新宿～笹塚間、調布～国分寺間の乗合自動車
営業を開始
1915(大4). 5. 30 新宿～調布間の電車全通 営業線路を16.1kmに延長
(うち単線12.6km、複線3.5km)
1916(大5). 6. 1 調布～多摩川原間(1.1km)の電車開通
10. 31 新宿～府中間全通 営業線路を22.1kmに延長
1917(大6). 8. 6 東京電灯(株)と電気供給区域交換契約を締結
1919(大8). 4 多摩川原に公園開設
1920(大9). 6. 25 烏山～金子間複線開通し、新宿～調布間を複線化
1923(大12). 5. 1 調布～府中間複線開通
1925(大14). 3. 24 玉南電気鉄道(株)が営業開始(府中～東八王子間16.3km)
1926(大15). 10 電灯点火灯数10万灯に到達
12. 1 玉南電気鉄道(株)を合併(資本金1,290万円に)
12. 4 玉南電気鉄道(株)(府中～東八王子間)合併により新宿～東八王子間
(38.4km)の統一営業を開始
1927(昭2). 6. 1 多摩川原遊園京王閣を開場
旧玉南線軌間(1,067mm)を京王線軌間(1,372mm)に変更する工事
が完成、全線軌道法により直通運転を開始
10. 28 新宿ビルディング(旧 本社ビル)が完成し、新宿追分駅を新宿三丁目
から駅ビル1階へ移転
1928(昭3). 5. 22 新宿～東八王子間直通運転を開始
12. 18 井上篤太郎専務が社長兼専務に就任
1930(昭5). 12 電灯点火灯数20万灯に到達
1931(昭6). 3. 20 御陵線(北野～御陵前間6.4km)が開通
1932(昭7). 4. 1 高尾登山鉄道(株)と連帶運輸を開始

1935(昭10). 3. 11 帝都電鉄(株)と明大前駅を共同使用し連帶運輸を開始
9 電灯点火灯数30万灯に到達
12. 18 井上篤太郎社長辞任、金光庸夫が社長に就任
1936(昭11). 1. 15 井上篤太郎が会長に就任
8. 1 区間制運賃をキロ制運賃に改正
10. 18 本社を新宿ビルディング内に移転
1937(昭12). 2. 5 金光庸夫社長辞任、穴水熊雄が社長に就任
6. 1 省線電車と連帶運輸を開始
11. 1 車掌区・運転手区を笹塚から桜上水に移転
12. 1 甲州街道乗合自動車(株)を買収、乗合自動車業を再開
1938(昭13). 3. 21 武藏中央電気鉄道(株)の自動車事業(旧 八王子市街自動車(株)営業キロ
5.5km)を買収
6. 1 武藏中央電気鉄道(株)軌道事業の横山車庫～高尾山麓間(4.2km)を買収
8. 1 高幡乗合自動車(株)(高幡～立川間営業キロ6.9km)を買収
11. 28 千歳土地区画整理組合を設立、不動産業に進出
12 電灯点火灯数40万灯に到達
1939(昭14). 3. 1 由木乗合自動車(株)(八王子～由木～相原間営業キロ16km)を買収
5. 9 京王多摩川駅前にあやめ園を新設
5. 22 笹塚電車車庫を自動車車庫に変更
1942(昭17). 1. 31 陸上交通事業調整法により市内バス路線を東京市に譲渡
3. 31 配電統制令により電力供給事業全てを関東配電(株)に譲渡
1944(昭19). 5. 31 陸上交通事業調整法により東京急行電鉄(株)と合併、京王営業局として
営業開始
1945(昭20). 1. 21 御陵線(北野～多摩御陵前間6.4km)を休止
7. 24 京王新宿駅(新宿三丁目)を省線新宿駅青梅口(現 西口)に移転開業
8. 15 京王線全線を地方鉄道法に変更(10.1実施)
1946(昭21). 1. 8 定年制を実施(満55歳)
1947(昭22). 1. 23 新宿駅甲州口(現 南口)に京王線、小田急線との相互連絡口を開設
12. 22 京王閣を売却
12. 26 株主総会で会社再編成案(京王帝都電鉄(株)、小田急電鉄(株)、京浜急行
電鉄(株)、(株)東横百貨店の4社が東京急行電鉄(株)から分離独立)を可決

《帝都電鉄株式会社》

- 1928(昭3). 7. 28 渋谷急行電気鉄道(株)を設立
9. 24 東京山手急行電鉄(株)を設立(資本金3,400万円、代表 利光鶴松)
- 1930(昭5). 11. 26 東京山手急行電鉄(株)を東京郊外鉄道(株)と改称
- 1931(昭6). 2. 1 東京郊外鉄道(株)は渋谷急行電気鉄道(株)を合併(資本金3,800万円)
7 渋谷線の工事着手
- 1933(昭8). 1. 19 東京郊外鉄道(株)は帝都電鉄(株)と改称
8. 1 渋谷～井の頭公園間(12.1km)を営業開始
- 1934(昭9). 4. 1 井の頭公園～吉祥寺間(0.7km)が開通し、渋谷～吉祥寺間(12.8km)が全通
- 1935(昭10). 4. 8 自動車事業に進出
大宮公園～小金井間(12.9km)、牟礼～井の頭公園間(1.1km)を東横乗合(株)から買収
- 1940(昭15). 5. 1 小田原急行鉄道(株)に合併
- 1941(昭16). 3. 1 小田原急行鉄道(株)を小田急電鉄(株)と改称
- 1942(昭17). 5. 1 陸上交通事業調整法により小田急電鉄(株)は京浜電気鉄道(株)とともに東京横浜電鉄(株)と合併し、東京急行電鉄(株)と改称
帝都線を井の頭線と改称

《京王電鉄株式会社》

- 1948(昭23). 5. 29 設立総会を開催、三宮四郎が社長に就任
6. 1 京王線・井の頭線とバス3営業所(中野、国分寺、八王子)を含めた京王帝都電鉄(株)(現 京王電鉄(株))が資本金5,000万円で発足
9. 16 バス永福町営業所を新設
- 1949(昭24). 7 井の頭線3両編成運転を開始(渋谷～永福町間)
8. 15 バス国分寺営業所を廃止、東府中営業所を新設
9. 27 京王線急行運転を開始(新宿～調布間)
12. 25 バス笹塚営業所を新設(永福町営業所は笹塚営業所支所となる)
- 1950(昭25). 3. 25 調布～京王多摩川間複線運転を再開
5. 20 京王線3両編成運転を開始(14m車による)
8 京王線に2600系車両が入線
- 1951(昭26). 6. 1 観光自動車事業を開始
7. 1 バス永福町支所が独立し、営業所に組織変更
11. 2 京帝砂利(株)(現 (株)京王エージェンシー)を設立
- 1953(昭28). 3 京王線に2700系車両が入線
6. 24 (株)京王帝都観光協会(現 京王観光(株))を設立
7. 21 バス新宿営業所を新設
8. 1 社内報「京帝たより」(現「京王電鉄 社内報けいおう」)を発刊
9 代田二丁目(現 新代田)～小田急線世田谷代田間の連絡線を撤去
- 1955(昭30). 3. 1 バス路線大垂水～上野原間(18.6km)乗り入れ線の本免許を取得
4. 3 京王遊園(後に京王テニスクラブとして再発足)が開園
4. 29 競馬場線(東府中～府中競馬正門前間0.9km)が開通
5. 1 広報紙「京王帝都沿線たより」(現「京王ニュース」)を発刊
7. 9 高尾自動車(株)(現 西東京バス(株))を買収
10. 1 京王線ダイヤを改定、新宿～東八王子間の運転所要時間53分へ短縮
12. 10 バス世田谷営業所を新設(笹塚営業所を移転)
- 1956(昭31). 2. 29 奥多摩振興(株)(現 西東京バス(株))を買収
6. 16 東京菖蒲苑(後の京王百花苑)を開苑
9. 10 京王映画(株)を設立(89年3月解散)
10. 6 バス路線上野原～河口湖・山中湖間(61.2km)を営業開始(季節営業、運行系統新宿駅西口～河口湖・山中湖間)
- 1957(昭32). 1. 21 京王線4両編成運転を開始(新宿～東八王子間急行)

年表

1957(昭32). 3	百草園を買収	1963(昭38). 12. 11 東八王子駅を移転新築し、駅名を「京王八王子」と変更 1964(昭39). 1. 14 観光バス営業所を千歳烏山に新設(営業事務のみ移転) 1. 25 井の頭線3000系車両が昭和38年度ローレル賞を受賞 2. 1 京王サービス興業(株)(現 京王設備サービス)を設立 4. 21 中河原～聖蹟桜ヶ丘間の複線化が完成し、新宿～北野間を複線化 4. 29 多摩動物公園線(現 動物園線、高幡不動～多摩動物公園間2.0km)開通 5. 16 バス府中営業所桜ヶ丘支所を新設(現 京王電鉄バス桜ヶ丘営業所) 6. 7 環状6号線立体交差化工事が完成し、新宿～初台間地下線が開通 7. 18 京王線5000系車両が昭和39年度ローレル賞を受賞 10. 19 新宿～京王八王子間の特急所要時間37分へ短縮(最高時速95km) 11. 1 京王ビル(現 京王百貨店新宿ビル)完成、京王百貨店およびエリート全館を開店
	4. 15 三宮四郎社長が辞任	
	5. 18 井上定雄専務が社長に就任	
	12 京王線に2000系車両が入線	
	1958(昭33). 3. 18 観光バス営業所を代田橋に新設・移転(世田谷営業所から分離独立)	
	8. 16 バス府中営業所を新設(東府中営業所を移転)	
	10. 16 バス府中営業所小金井支所を新設	
	1959(昭34). 7. 1 桜ヶ丘ゴルフ(株)(現 京王レクリエーション(株))を設立	
	7. 5 バス路線大月～昇仙峡間(53.03km)営業開始(運行系統新宿駅西口～昇仙峡間長距離急行定期バスを富士山麓電気鉄道(株)(現 富士急行(株))、山梨交通(株)両社と相互乗り入れ)	
	9. 1 京王食品(株)(現 (株)京王ストア)を設立	
	12. 1 京王線に2010系車両が入線	
	1960(昭35). 4. 1 バスワンマンカーを運転開始(ハ王子市街地区)	
	4. 6 京王建設(株)を設立	
	4. 28 井の頭線渋谷駅ビルが竣工	
1961(昭36).	3. 10 (株)京王百貨店を設立(資本金2,500万円)	1965(昭40). 2. 22 桜菊観光(株)(現 京王観光(株)に合併)を買収 7. 11 駒場駅と東大前駅を統合し、駅名を「駒場東大前」と変更 7. 16 新宿～河口湖・山中湖間急行バスの通年運行を開始
	4. 12 五王自動車(株)(現 西東京バス(株))を買収(ハイヤー部門を除く)	
	11. 15 井の頭線4両編成運転を開始	
1962(昭37).	1. 16 バス小金井支所が独立し、営業所に組織変更	1966(昭41). 3. 31 関東交通(株)を買収(新京王タクシー(株)を経て現 京王自動車(株)) 関東タクシー(株)を買収(第二新京王タクシー(株)を経て現 京王自動車(株))
	4. 10 京王桜ヶ丘住宅地の分譲を開始	
	12. 30 井の頭線に3000系車両(オールステンレスカー)が入線	
1963(昭38).	1. 16 バス練馬営業所を新設	1967(昭42). 2. 10 東京特殊車体(株)を設立 5. 16 バス府中営業所調布支所(現 京王バス東(株)調布営業所)を新設 7. 10 新宿～本栖湖間急行バスを運行開始(7月10日～8月31日) 7. 16 観光バス営業所を旧新宿営業所に移転 10. 1 高尾線(北野～高尾山口間8.6km)が開通 新宿～高尾山口間に特急運転を開始(所要時間45分) 京王めじろ台住宅地の予約販売を開始
	4. 1 京王線新宿駅付近の併用軌道移設工事が完成、新宿地下駅が営業開始	
	京王線5両編成運転を開始(新宿～高幡不動間快速および新宿～つつじヶ丘間)	
	4. 5 (株)エリートを設立	
	8. 4 京王線昇圧工事が竣工(600Vから1500Vになる)	
	京王線5000系車両が営業運転を開始	
	10. 1 新宿～東八王子間に特急運転を開始(所要時間40分、最高時速90km)	
	西東京バス(株)(8.7に奥多摩振興(株)から改称)が高尾自動車(株)、五王自動車(株)と合併	
	10. 16 京王線6両編成運転を開始(新宿～高幡不動間)	
1968(昭43).	1. 1 京王線で特急迎光号の運転を開始(新宿～高尾山口間)	1969(昭44). 2. 25 井の頭線に冷房車が入線 3. 18 中央高速バス(新宿～河口湖・山中湖間)の調布～河口湖間を中央自動車道経由で運行開始
	3. 3 急行バス(新宿～山中湖間)を中央自動車道(調布～ハ王子間)経由に変更	
	4. 1 新宿～桜上水間でATS(自動列車停止装置)を実用化	
1970(昭45).	5. 11 京王線に初の冷房車17両が入線	
	11. 1 京王線7両編成運転を開始(新宿～京王八王子間通勤急行・通勤快速・特急の一部)	
1971(昭46).	2. 16 京王線で急行運転を開始(新宿～高尾山口間)	
	3. 22 中央高速バス(新宿～河口湖・山中湖間)の調布～河口湖間を中央自動車道経由で運行開始	

年表

1969(昭44). 4. 10	株京王プラザホテルを設立	1973(昭48). 5. 16	定年を57歳に延長、再雇用制度を実施
5. 26	井上定雄社長辞任、小林甲子郎副社長が社長に就任	6. 10	京王平山住宅地の販売を開始
7. 6	京王富士スバル高原別荘地の分譲を開始	12. 9	京王北野マンションの販売を開始
9. 30	ATS(自動列車停止装置)を全線で使用開始	1974(昭49). 3. 15	井の頭線定期券発行機の本格使用で定期券発売業務を集約化
1970(昭45). 4. 1	井の頭線の車両工場を永福町から富士見ヶ丘に移転 ミツバ工業(現 京王建設)を買収	6. 1	全駅自動券売機化が完了
5. 8	北野～京王八王子間の複線化が完成	10. 18	相模原線(京王よみうりランド～京王多摩センター間9.8km)が開通
6. 1	井の頭線でTTC(列車運行管理システム)を使用開始	1975(昭50). 3. 30	京王熱川マンションの販売を開始
7. 10	八幡山駅高架化が完成	5. 26	小林甲子郎社長が会長に就任、井上正忠副社長が社長に就任 半年から年1回決算に定款を変更
10. 5	京王ハウジング(現 京王不動産)を設立	7. 1	京王線定期券発行機の本格使用で定期券発売業務を集約化
12. 1	バス世田谷営業所を永福町営業所(現 京王バス東(現)永福町営業所)に統合	9. 1	バス練馬営業所を中野営業所(現 京王バス東(現)中野営業所)に統合
12	路線バスに3ドア車を初導入	10. 20	京王線8両編成運転を開始(新宿～京王八王子・高尾山口間特急・通勤快速の一部)
1971(昭46). 3. 26	多摩ニュータウン内にバス運行を開始	11. 1	京王線でTTC(列車運行管理システム)の使用開始
4. 1	相模原線(京王多摩川～京王よみうりランド間2.7km)が開通 新宿～京王八王子間の特急所要時間35分へ短縮(最高時速105km)	12. 1	聖蹟桜ヶ丘に旧 京王クラブがオープン(京王線開通60周年、井の頭線開通40周年記念)
4. 5	新宿高速バスターミナルが完成	1976(昭51). 4. 1	平山城址公園に京王グランドがオープン
4. 30	井の頭線5両編成運転を開始	4	バスのワンマン化率100%
6. 5	京王プラザホテルがオープン	6. 20	京王新潟南住宅地の販売を開始
9. 1	株京王エステート(後に現 京王不動産に合併)を設立	7. 22	路線バスに冷房車を導入
10	従業員持株制度が発足	9. 29	(株)京企画(現 京王食品)を設立
12. 15	井の頭線急行運転を開始(渋谷～吉祥寺間、所要時間17分)	11. 8	(株)レストラン京王を設立
1972(昭47). 1. 22	京王淵野辺マンション分譲申込みの受付開始	1977(昭52). 4	連結決算の開始
3. 1	バス永福町中央工場を新設	11	鉄道の在籍車両が500両を突破
5. 23	京王線6000系車両(初の4扉20m車)が営業運転を開始	1978(昭53). 1. 10	井の頭線全列車5両編成化
5. 29	御岳登山鉄道(現)に経営参加	4. 22	中央高速バス甲府線が開業(新宿～甲府間)
7. 1	京王テニスクラブがオープン	5. 1	バス・ロケーション・システムを導入(新宿駅周辺)
7. 23	バス小金井営業所を府中営業所(現 京王電鉄バス(現)府中営業所)に統合	6. 1	会社設立30周年(30周年記念社史を発行)
7. 28	新宿南口駐車場(現 京王地下駐車場)を設立	7. 21	笹塚駅高架化が完成
10. 1	京王めじろ台マンションの販売を開始	10. 31	京王新線が開通し新宿～笹塚間を複々線化
11. 1	京王研修センター、京王体育館がオープン	1979(昭54). 10. 1	財形制度を導入
1973(昭48). 4. 1	隔週週休2日制がスタート	1980(昭55). 2. 8	バス全営業所への運賃自動精算装置設置が完了
4	グループ報「グループ京王」を創刊	3. 16	京王線・都営新宿線相互乗り入れを開始(京王は岩本町まで乗り入れ)

会社概要

鉄道事業部門

開発事業部門

京王グループ

CSR・その他

データ集

1980(昭55). 4. 16 路線バスで深夜バスの運行開始
4. 27 観光バスに初のハイデッカー車を導入
5. 1 踏切の保安整備率100%化(全踏切が第1種)
5. 16 定年を段階的に60歳へ延長
6. 1 中央高速バスに座席電話予約システムを導入
11. 1 京王プラザホテル南館がオープン

1981(昭56). 4. 26 京王長崎三景台住宅地の販売を開始
5. 29 (株)京王プラザホテル札幌を設立
9. 1 京王線10両編成運転を開始(京王多摩センター～岩本町間通勤快速)

1982(昭57). 2. 25 井上正忠社長が会長に就任、箕輪圓副社長が社長に就任
5. 16 京王プラザホテル札幌がオープン
10. 19 新宿駅改良工事が完成し、10両編成用ホームへ改良
11. 8 京王線10両編成運転を開始(新宿～高幡不動間通勤急行・通勤快速)

1983(昭58). 4. 1 退職年金制度を導入
7. 17 京王線在来線の初台～幡ヶ谷間を地下化
10. 1 京王線の車両工場を桜上水から若葉台へ移転

1984(昭59). 3. 9 京王線7000系車両(オールステンレスカー)が営業運転を開始
3. 21 井の頭線全車両を3000系に統一(井の頭線冷房化率100%)
3. 31 手・小荷物の取扱いを廃止
4. 1 京王若葉台テニスクラブ(後の京王若葉台ゴルフ練習場)がオープン
4. 2 バス桜ヶ丘営業所を多摩車庫へ移転し、多摩営業所(現 京王電鉄バス(株)多摩営業所)が発足
10. 1 電車区・車掌区・検車区を桜上水から若葉台へ移転
12. 14 中央高速バス伊那・飯田線が開業(新宿～駒ヶ根市・飯田間)

1985(昭60). 8. 6 (株)京王バスポートクラブを設立
10. 2 (株)京王アートマンを設立

1986(昭61). 3. 28 京王聖蹟桜ヶ丘SC A館・B館がオープン
6. 27 箕輪圓社長が会長に就任、桑山健一副社長が社長に就任
8. 20 日野市内でミニバス(29人乗り)の運行を開始

1987(昭62). 2. 20 京王幡ヶ谷ビルが竣工
7. 1 中央高速バス諏訪・岡谷線が開業(新宿～上諏訪・岡谷間)
12. 20 京王線の都営新宿線乗り入れ区間を大島まで延長

1988(昭63). 3. 14 本社を新宿から聖蹟桜ヶ丘駅前へ移転

1988(昭63). 5. 21 相模原線(京王多摩センター～南大沢間4.5km)が開通
9. 2 路線バスに初のオートマチック車を導入

1989(平元). 4. 2 京王八王子地下駅が開業
4. 18 中央高速バス松本線が開業(新宿～松本間)
6. 28 バス全営業所でバス運行管理システムを導入完了
8. 30 京王新宿三丁目ビルが竣工
10. 14 夜行高速バス高松線“ハローブリッジ号”が開業(96年10月廃止)
11. 24 ロゴマーク(社章)を制定
12. 6 夜行高速バス大阪線“ツインクリー号”が開業(96年10月廃止)
12. 11 深夜急行バス新宿発京王八王子、京王多摩センター行を運行開始
12. 20 京王八王子高速バスターミナルが竣工
12. 22 中央高速バス沼津線“スキッパー号”が開業(96年7月廃止)

1990(平2). 3. 22 深夜急行バス新宿～北野間で運行開始、京王八王子系統を廃止
3. 29 本社、現業の制服を一斉変更
3. 30 相模原線(南大沢～橋本間4.4km)が開通、これにより相模原線が全通

4. 1 京王シニアクラブが発足
4. 16 京王資料館が竣工
4. 28 京王プラザホテル多摩(京王多摩センタービル)がオープン
5. 2 夜行高速バス松山線“オレンジライナー号”が開業(96年10月廃止)
6 路線バスの車体の塗色を変更
8. 8 ロンドン駐在員事務所を開設
9. 27 深夜急行バス新宿～調布南口間で運行開始

10. 12 夜行高速バス福岡線“はかた号”が開業(99年1月廃止)

1991(平3). 2. 15 京王恵比寿ビルが竣工
3. 15 6000系5扉車が営業運転を開始
3. 31 自動継続定期券発売機を設置
4. 17 京王御殿山ゴルフ練習場がオープン
9. 1 京王線の都営新宿線乗り入れ区間を本八幡まで延長
9. 17 京王八王子バスターミナルを使用開始
9. 30 路線バス冷房化率100%

10. 16 完全週休2日制がスタート
11. 5 聖蹟桜ヶ丘に新たに京王クラブがオープン

1992(平4). 2. 27 京王府中2丁目ビルが竣工

年表

- 1992(平4). 3. 3 京王線に8000系車両が入線
京王八王子東町ビルが竣工
3. 13 京王代田橋ビルが竣工
3. 25 バス八王子営業所を北野へ移転、同南大沢支所(現 京王バス南(株)南大沢営業所)を新設
4. 10 (株)京王企画を設立(98年12月解散)
4. 27 中央高速バス長野線が開業(新宿～長野間)
5. 28 相模原線系統(新宿～橋本間)で特急運転を開始
京王線(新宿～京王八王子間)特急が全列車10両編成化
7. 23 京王若葉台ゴルフ練習場がオープン
10. 1 8000系車両が通商産業省のグッド・デザイン認定商品に選定
12. 12 京王スポーツクラブがオープン
12. 26 京王線冷房化率100%
- 1993(平5). 3. 1 府中駅付近連続立体交差工事に伴い、府中駅の新駅舎を使用開始
3. 5 京王線列車無線をIR(誘導無線)からSR(空間波無線)に更新
3. 22 つつじヶ丘～新宿間で普通列車10両編成運転を開始
3. 31 長沼・北野駅付近連続立体交差工事が完了
京王府中1丁目ビルが竣工
4. 1 京王百花苑が休苑(97年3月廃苑)
6. 1 明大前に電車・バス電話案内センターを開設
6. 29 桑山健一社長が会長に就任、西山廣一副社長が社長に就任
7. 30 京王調布小島町ビルが竣工
- 10 京王線・路線バス開業80周年、井の頭線開業60周年記念行事を実施
- 1994(平6). 3. 22 新宿～橋本間で普通列車の10両編成運転を開始
4. 1 全駅で禁煙を実施
京王PRボード(駅構内等のポスター板)の展開を開始
(株)京王プラザホテルハ王子を設立
(株)京王コスチュームを設立
4. 19 井の頭線渋谷駅改良工事に着手
4. 29 京王線に弱冷房車を導入(井の頭線は96年6月に導入)
8. 3 武蔵野の森スタジアム(株)(現 (株)東京スタジアム)に出資
8. 26 路線バスにワンステップバスを導入
9. 9 京王プラザホテルハ王子がオープン

- 1994(平6). 9. 15 京王八王子駅ビルがオープン
京王グループ感謝祭が開始
9. 30 FM多摩に出資
10. 1 都区内地区で路線バス共通カードを使用開始
12. 15 個人投資家向け社債を発行
12. 23 新宿～京王八王子・高尾山口間の急行系列車すべてを10両編成化
- 1995(平7). 2. 9 相模原線特急に8000系車両を導入
3. 22 井の頭線列車無線をIRからSRに更新
8. 28 スロープ板付超低床バス(車いす対応)を導入
9. 28 神泉駅の2車両のドア締切り扱いを解消
- 1996(平8). 1. 9 井の頭線1000系車両が営業運転を開始
3. 18 京王線朝間ラッシュ1時間帯の全列車が10両編成化
3. 20 京王府中SCがオープン
京王プラザホテル多摩西館がオープン
6. 26 浜田山駅地下駅舎使用開始に伴い、構内通路が全廃
8. 8 東京オペラシティタワーがオープン
9. 1 バス共通カードを多摩地区(府中営業所を除く)に導入
9. 25 京王沿線生活マガジン「あいぼりー」を創刊
10. 1 スロープ板付超低床小型バスが運行開始
10. 12 ハ王子みなみ野シティ第1期販売が完売
10. 26 京王高尾ビルがオープン
11. 1 バス共通カードを府中営業所に導入、当社バス全線に導入完了
11. 30 京王線5000系車両が営業運転終了
12. 2 神泉駅ビルがオープン
- 1997(平9). 4. 1 京王バス(株)(現 京王バス東(株))を設立
(株)京王プラザホテルが(株)京王プラザホテルハ王子、(株)京王プラザホテル多摩と合併
京王自動車(株)が多摩京王自動車(株)、神奈川京王自動車(株)、京王ビル管理(株)と合併
5. 30 (株)京王バンケットサービスを設立(03年4月(株)新東京エリートと合併)
6. 2 京王ホームページを開設
10. 1 路線バス5路線を京王バス(株)調布営業所に移管、京王バス(株)運行開始
12. 8 都区内地区で他の民営バス8社が運賃改定する中、バス運賃を据置く

年表

1997(平9). 12. 27 京王線長編成化工事・井の頭線車両大型化工事の完成により、特定都市鉄道整備事業が完了

12. 28 鉄道運賃を平均9.1%引下げる運賃改定を実施

1998(平10). 1. 30 京王東陽ビルが竣工

3. 20 高速バス飛驒高山線“飛驒号”が開業(新宿～高山間)

3. 30 地震情報伝達システムを導入

4. 29 京王仙川駅ビルがオープン

5. 31 京王武道館が完成

6. 1 会社設立50周年

7. 1 社名を「京王電鉄(株)」に変更

7. 26 京王百貨店新宿ビルの耐震補強工事が完成

8. 1 ノンステップバスを導入

10. 8 京王クラウン街多摩センターがオープン

10. 14 府中駅が「関東の駅百選」に選定

10. 16 京王バス(株)に都区内で初の運行委託

1999(平11). 1. 28 鉄道全車両が省エネルギー型の回生ブレーキ車両化

3. 1 使用済み乗車券のリサイクルを開始

3. 16 渋谷道玄坂1丁目開発の三社共同運営会社(株)渋谷マークシティを設立

3. 27 京王八王子駅ビルが京王八王子SCとしてリニューアルオープン

4. 1 多摩バス(株)を設立

6. 29 西山廣一社長が会長に就任、三枝正幸副社長が社長に就任

7. 28 競馬場線でワンマン運転を開始(平日)

8. 2 京王物産(株)を解散

8. 26 京王初台1丁目ビルが完成

9. 16 鉄道事業部門で初の女性車掌が誕生

10. 1 京王バス(株)に高速バス路線を初移管

10. 14 若葉台駅が「関東の駅百選」に選定

2000(平12). 1. 19 使用済み定期券を使用した“エコベンチ”的設置を開始

3. 4 京王バス(株)が京王多摩センター、聖蹟桜ヶ丘～羽田空港直行バスを運行開始

3. 17 ロンドン駐在員事務所を閉鎖

3. 24 京王れーるランドがオープン

4. 1 京王ホテル管財(株)を吸収合併

2000(平12). 4. 7 渋谷マークシティがオープン

6. 1 (株)京王アカウンティングを設立

7. 19 京王バス(株)が調布～羽田空港直行バスを運行開始

8. 21 「優先席付近での携帯電話の電源をOFF」啓発を開始

8. 31 (株)京王技術センターを解散

9. 30 高幡不動車両基地改良工事が完成

10. 10 京王クローゼット八幡山がオープン

10. 14 鉄道共通カードシステム「パスネット」が稼働開始
神泉駅が「関東の駅百選」に選定

10. 20 ダイヤ改定を実施、動物園線でワンマン運転を開始

10. 25 平成12年度リサイクル推進功労者等表彰で運輸大臣賞を受賞

11. 21 高速バスのインターネット予約「ハイウェイバスドットコム」を開設

2001(平13). 1. 17 京王多摩境ビルが竣工

1. 24 京王線9000系車両が営業運転を開始

2. 16 太陽光発電システムが稼働開始

3. 7 飛田給駅新駅舎が完成

3. 10 東京スタジアム(現 味の素スタジアム)がオープン

3. 27 ダイヤ改定を実施、京王線の平日深夜帯の急行系列車の一部に女性専用車を導入

4. 1 本店所在地を移転(東京都新宿区新宿3丁目1番24号)

4. 2 (株)京王ネットワークコミュニケーションズを設立

4. 21 京王新宿追分ビルがオープン

6. 1 (株)京王プレッソインを設立
(株)京王ビジネスサポートを設立

6. 14 京王クラウン街橋本がオープン

6. 21 路線バスのインターネット検索「バスナビ・ドット・コム」を開設

7. 19 京王バス(株)が高速バス新宿～白馬線を運行開始

8. 24 京王初台駅ビルが竣工

10. 1 京王線9000系車両と飛田給駅がグッドデザイン賞を受賞

11. 6 国土交通省から「認定鉄道事業者」の認定を取得
鉄道の乗り継ぎ案内の携帯電話サイト「京王ナビ」を開設

12. 4 京王クローゼット1号店が京王堀之内にオープン

12. 17 南大沢京王バス(株) (現 京王バス南(株)) を設立

年表

2001(平13). 12. 18 京王バス(株)が国分寺・府中～羽田空港直行バスを運行開始

2002(平14). 1. 31 京王八王子明神町ビルが竣工
2. 1 京王電鉄バス(株)を設立
2. 22 京王プレッソイン東銀座がオープン
2. 26 「2001年度JMA総合マーケティング優秀賞－奨励賞」を受賞
3. 20 京王バス(株)が中野～羽田空港直行バスを運行開始（05年7月廃止）
3. 23 動物園線にラッピング車両「TAMA ZOO TRAIN」が入線
3. 29 京王フローラルガーデン アンジェがオープン
京王バイクパーク1号店が八幡山にオープン
3. 31 列車運行情報サービスを開始
4. 1 南大沢京王バス(株)が営業開始
駅前保育園「ポピングズナーサリー京王」がつづじヶ丘、府中にオープン
4. 26 新宿駅リニューアル工事が完成
6. 3 京王情報システム(株)を設立
6. 25 京王クラウン街笹塚 改札前ゾーンがリニューアルオープン
8. 1 京王電鉄バス(株)が営業開始
10. 1 京王グループ共通ポイントサービスを開始
10. 10 フレンテ仙川がオープン
京王ストアとの共同プロジェクト キッチンコート1号店が桜上水にオープン
11. 23 南大沢京王バス(株)、多摩バス(株)が高尾・八王子～羽田空港直行バスを運行開始

12. 20 京王バス(株)が中央高速バス新宿～名古屋線を運行開始
京王電鉄バス(株)と京王バス(株)が深夜急行バス新宿駅～高幡不動駅系統を南大沢駅行きと八王子駅行きに路線を拡充

12. 21 介護専用型有料老人ホーム ベネッセホームくらら京王東府中がオープン
無線LANサービス「無線LAN俱楽部」の本格商用化を開始
(京浜急行電鉄・NTT-BPと共同)

2003(平15). 1. 1 「京王グループ理念」を制定
1. 31 新宿文化クイントビルが竣工
3. 3 京王エコ・ステーション永福町がオープン
3. 20 京王クラウン街吉祥寺をリニューアルしたフレンテ吉祥寺がオープン
3. 24 京王バス(株)が深夜急行バス新宿駅～国立駅間で運行開始

2003(平15). 3. 25 定期券の全駅発売とインターネットでの予約サービスを開始
3. 27 京王高尾ビルアネックスがオープン
4. 1 京王バス(株)が中央高速バス新宿～木曽福島線運行開始
4. 18 PFI事業「高尾の森わくわくビレッジ整備等事業」進出のため京王ユース・プラザ(株)を設立
4. 25 京王バス(株)が調布～成田空港直行バスを運行開始
5. 1 全69駅構内で終日全面禁煙を実施
5. 14 京王電鉄バス(株)が京王バス中央(株)を設立
6. 1 お忘れ物管理システムを導入
6. 6 京王プレッソイン神田がオープン
6. 20 京王バス(株)が深夜急行バス渋谷駅～吉祥寺駅北口間で運行開始
6. 27 三枝正幸社長が会長に就任、加藤奐副社長が社長に就任
7. 18 京王バス(株)が夜行高速バス新宿～大阪梅田線を運行開始
8. 26 「第19回企業広報大賞」を受賞
10. 1 京王バス(株)が京王バス東(株)に、南大沢京王バス(株)が京王バス南(株)に社名変更、京王バス中央(株)が営業開始
10. 30 京王笹塚西ビル「フィシオ笹塚」が竣工
11. 21 京王バス東(株)が多摩センター・聖蹟桜ヶ丘～成田空港直行バスを運行開始
12. 1 ダイヤ改定を実施、京王線の朝ラッシュ時間帯における所要時間を短縮
12. 10 京王バス東(株)が夜行高速バス新宿～神戸姫路線を開業

2004(平16). 2. 29 京王品川ビルが竣工
3. 1 京王れーるランドがリニューアルオープン
3. 26 京王北野西店舗がオープン
3. 31 京王ロフトスペース1号店が府中にオープン
4. 21 京王線・井の頭線構内に銀行ATM「駅'S クイックATM」を設置
6. 21 多摩・ハ王子地域を中心とした14路線で路線バスの終車を大幅延長
7. 21 「京王グループコンプライアンスブック」を発行
8. 31 賃貸マンション Hi-ROOMS 桜上水A・Bが竣工
9. 17 天然温泉いこいの湯多摩境店がオープン
9. 30 吉祥寺エコービル(現 京王吉祥寺駅ビル)を取得
10. 14 京王バス東(株)が高速バス新宿～中津川・下呂温泉線運行開始
10. 22 京王リトナード若葉台がオープン

2004(平16). 12. 1 「京王それいゆ俱楽部」が発足
 12. 7 京王高幡SCがオープン
 12. 9 「京王グループ環境基本方針」を制定
 12. 15 (株)京王シンシアスタッフを設立
 12. 21 京王聖蹟桜ヶ丘SC内のユニバーサルデザイントイレの施設整備が評価され、「福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状」を受賞

2005(平17). 1. 18 「京王グループ個人情報ハンドブック」を発行
 2. 28 賃貸マンション フィシオ橋本が竣工
 3. 18 京王バス東(株)が深夜急行バス渋谷駅～調布駅・府中駅間で運行開始
 3. 25 ダイヤ改定を実施、混雑緩和と利便性の向上を図るため、朝夕通勤時間帯と深夜帯の列車を増発
 3. 28 京王バス東(株)が高速バス新宿～南アルプス市・身延線運行開始
 4. 1 京王リテールサービス(株)を設立
 高尾の森わくわくビレッジがオープン
 5. 9 京王線で女性専用車を平日朝・夕の通勤時間帯へ拡大
 5. 14 京王プレッソイン新宿がオープン
 5. 15 コナミスポーツクラブ本店八王子がオープン
 6. 15 京王電鉄バス(株)が高速バス新宿駅新南口～高遠線運行開始
 6. 29 英文社名を "Keio Electric Railway Co.,Ltd." から "Keio Corporation" に変更
 9. 9 鉄道総合指令所で井の頭線指令業務を開始
 9. 30 初のCSRレポート「京王電鉄 社会環境報告書2005」を発行
 10. 1 京王プレッソイン大手町がオープン
 10. 25 フレンテ新宿がオープン
 11. 30 久我山駅橋上駅舎が完成
 12. 15 AED(自動体外式除細動器)を新宿など13駅に設置

2006(平18). 1. 23 列車内においてお客様に携帯電話の電源を切っていただくエリアをより分かりやすくするために「おもいやりぞーん」を設置
 1. 28 京王相模原富士見店舗がオープン
 3. 10 賃貸マンション Hi-ROOMS 哲学堂が竣工
 3. 24 鉄道総合指令所で京王線指令業務を開始
 3. 31 京王府中SC東モール1階に食舞台つづみがオープン
 京王電鉄バス(株)が夜行高速バス新宿～仙台・石巻線を運行開始

2006(平18). 4. 1 全駅で「こども110番の駅」の取り組みを開始
 4. 26 京王自動車(株)が「タクシーこども110番」の取り組みを開始
 6. 1 鉄道営業部の制服を変更
 6. 11 高幡不動駅橋上駅舎の使用を開始
 6. 18 鉄道総合指令所で電力指令業務を開始
 7. 7 京王リトナード稻城がオープン
 7. 14 京王バス東(株)が高速バス新宿～沼津線を運行開始
 8. 1 厚生労働省からの協力依頼を受け、妊娠婦のお客様へマタニティマークの配布を開始
 9. 1 ダイヤ改定を実施、朝間ラッシュ時間帯の遅延防止、都営線直通10両編成列車の運転時間帯拡大や高尾線方面への利便性向上を図る
 大手民鉄では初となる事業所内保育所 サクラさーくるを開設
 10. 1 「運輸安全マネジメント」の運用開始
 10. 19 京王リトナード八幡山がグランドオープン
 10. 25 「安全管理規程」を制定
 12. 7 「京王聖蹟桜ヶ丘SC内のユニバーサルデザイントイレ」の施設整備に関する一連の取り組みに対して、内閣府が担当する「平成18年度パリアフリー化推進功労者表彰」において「内閣府特命担当大臣賞」を受賞
 12. 15 京王バス東(株)が高速バス新宿～浜松線を運行開始
 12. 16 新宿駅に「サービススタッフ」を配置

2007(平19). 1. 30 賃貸マンション Hi-ROOMS 方南町が竣工
 3. 4 調布駅付近連続立体交差事業の進捗に伴い、国領駅・布田駅を仮橋上駅舎へ切り替え
 3. 18 ICカード乗車券「PASMO」がサービス開始
 3. 19 定期借地権分譲マンショントラスティア北野が竣工
 3. 22 京王リトナード高井戸がグランドオープン
 3. 25 高幡不動駅で多摩モノレールと連絡する自由通路を開設
 3. 27 本社ビルが東京消防庁から「優良防火対象物」の認定を取得
 3. 28 京王高幡SCがグランドオープン
 京王高幡SC内に京王ほっとネットワークをオープン
 3. 31 井の頭線明大前駅下りホームに出口専用改札口「フレンテロ」を開設

年表

- 2007(平19). 3. 31 全踏切(156ヵ所)に踏切支障報知装置の設置完了
4. 1 グループＩＴ推進体制強化の一環として、京王ネットワークコミュニケーションズと京王情報システムが合併し、(株)京王ＩＴソリューションズを設立
4. 2 (株)京王子育てサポートを設立
4. 25 京王沿線クチコミ情報サイト「街はぴ」を開設
5. 3 京王プラザホテル札幌、レストラン・ショップ改装ブッフェ＆パーティー コート「グラスシーズンズ」、カフェ「デュエット」、ペストリーブティック「ポピンズ」がオープン
5. 17 全69駅にAED(自動体外式除細動器)を設置完了
6. 1 フレンテ明大前がグランドオープン
6. 26 ユニバーサルデザインを取り入れたベンチの設置開始
7. 12 桜上水京王設備サービス事務所が竣工
7. 31 フレンテ南大沢がオープン
8. 3 京王お客様センターを開設
9. 6 京王百貨店新宿店6階の家庭・文化用品フロアを改装オープン
9. 27 「安全報告書2007」を公表
10. 1 気象庁の「緊急地震速報」を活用した「早期地震警報システム」の稼働開始
10. 13 京王四季の街 多摩境分譲開始
10. 19 「京王電鉄 安全・社会・環境報告書2007 CSRレポート」を発行
11. 1 調布サウスゲートビル1階店舗オープン
12. 1 ユニゾンモール東中野がオープン
京王バス東(株)が高速バス新宿～静岡線を運行開始
- 2008(平20). 1. 10 パスネットカード発売終了
2. 1 介護付有料老人ホーム Sアミュハ王子元本郷がオープン
3. 1 京王キッズプラツツ多摩川がオープン
3. 14 パスネットカード自動改札機での使用終了
3. 15 PASMOサービス拡大
(定期券販売範囲の拡大、電子マネー使用開始等)
3. 19 京王アンフィール高幡が竣工
3. 20 京王プレッソイン茅場町がオープン
3. 25 西永福駅で橋上駅舎工事が完成

- 2008(平20). 4. 1 京王キッズプラツツ高幡がオープン
4. 2 総合高速検測車「DAX」による検測を京王線で開始
5. 18 京王プレッソイン五反田がオープン
5. 30 賃貸マンション Hi-ROOMS 明大前 B棟が竣工
6. 19 賃貸マンション Hi-ROOMS 明大前 A棟が竣工
6. 20 遅延証明書を京王ホームページで発行
7. 1 鉄道営業部の盛夏シャツを導入
8. 1 大規模災害に関する事業継続基本方針を制定
井の頭線で夏季特別ダイヤを実施
9. 1 井の頭線でダイヤ改定を実施
京王キッズプラツツ烏山がオープン
9. 14 調布駅付近連続立体交差事業の進捗に伴い調布駅を仮橋上駅舎へ切り替え
9. 29 (社)日本内部監査協会 第22回会長賞(内部監査優秀実践賞)を受賞
「京王電鉄 安全・社会・環境報告書2008 CSRレポート」を公表
9. 30 桜上水駅の橋上駅舎化工事が完了
11. 7 井の頭線に一部仕様を変更した1000系新造車両を導入
12. 1 京王プラザホテル(新宿)大宴会場「コンコードボールルーム」がリニューアルオープン
12. 4 京王リトナード北野(1期)がオープン
- 2009(平21). 2. 8 京王プレッソイン池袋がオープン
3. 18 京王ほっとネットワーク桜上水店がオープン
京王若葉台グループ寮が竣工
3. 25 フィシオ京王八王子が竣工
3. 26 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター・新館「さくらゲート」がオープン
3. 31 新型インフルエンザに関する事業継続基本方針を制定
すべての地下駅火災対策が完了
4. 20 賃貸マンション ACOLT新宿落合が竣工
5. 27 京王府中ＳＣにぱらりとをオープン
5. 28 賃貸マンション Hi-ROOMS 神泉が竣工
6. 26 加藤奨社長が会長に就任、永田正常務取締役が社長に就任
7. 5 京王プレッソイン九段下がオープン

会社概要

鉄道事業部門

開発事業部門

京王グループ

CSR・その他

データ集